

水稻用殺虫殺菌剤

農林水産省登録 第22891号

# ハンプラス®バリダント® フロアブル

ノンプラスは協友アグリ(株)、ダントツは住友化学(株)の登録商標です。

## 高品質米づくりの決定打! いもち病、紋枯病、カメムシ類、 ウンカ類を省力的に同時防除!



いもち病に作用するノンプラス



いもち病  
(葉いもち)

紋枯病に効果の高い  
バリダシン



いもち病  
(穂いもち)

紋枯病

斑点米カメムシ類、ウンカ類に高い効果を示すダントツ



ホソハリカメムシ



アカスジカスミカメ



トゲシラホシカメムシ



セジロウンカ



トビイロウンカ

●有効成分:クロチアニジン…6.6%、トリシクラゾール…8.0%、バリダマイシンA…5.0%、フェリムゾン…15.0% ●人畜毒性:普通物\* \*毒物及び劇物に該当しないものを指している通称

# ノンプラスバリタントツ<sup>®</sup> プロアブル

## 特長

- いもち病、紋枯病、カメムシ類、ウンカ類を同時防除できる殺虫殺菌剤です。
- ノンプラスはいもち病に、バリダシンは紋枯病にそれぞれ優れた効果を示します。
- ダントツは斑点米の原因となるカメムシ類、ウンカ類に高い効果を発揮します。
- 無人ヘリコプターでの散布ができ、大規模圃場での省力防除が可能です。
- 稻の仕上げ剤として適しており、高品質米の生産に役立ちます。

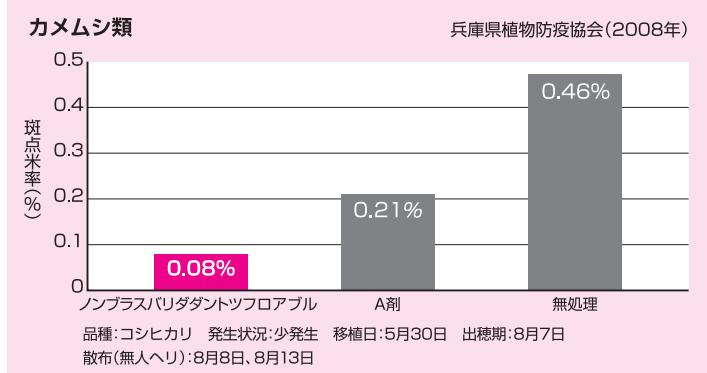
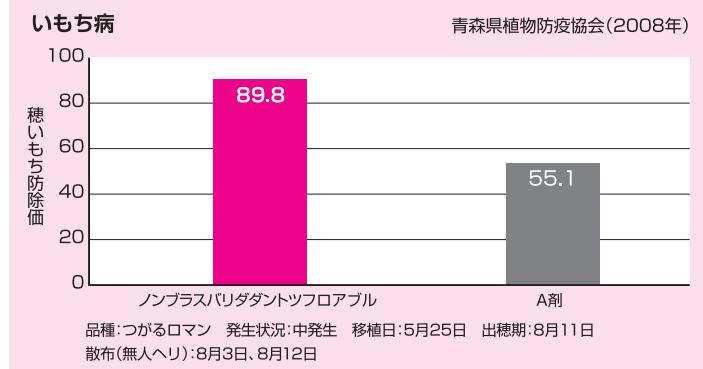
## ■適用病害虫と使用方法

2020年7月現在の内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む 農薬の総使用回数	4回以内(直播では種時又は移植時 までの処理は1回以内、本田での散布、 空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
稻	いもち病 紋枯病 ウンカ類 カメムシ類	8倍	800ml	収穫 14日前まで	2回以内	無人ヘリコプター による散布	トリシクラゾールを含む 農薬の総使用回数	4回以内(育苗箱への処理は1回 以内、本田では3回以内)
	300倍	25l	散布			バリダマイシンを含む 農薬の総使用回数	6回以内(育苗箱灌注は1回以内、 本田では5回以内)	
	穂枯れ(ごま葉枯病菌) イナゴ類	1000倍	60~150l				フェリムゾンを含む 農薬の総使用回数	2回以内

使用時期	田植	穗ばらみ期	出穂期	穂ぞろい期	収穫	同一成分の粉剤タイプ 「ノンプラスバリタントツ H粉剤DL」もございます
					収穫14日前まで 使用できます	
				おすすめの使用時期		

## ■防除効果



## 【使用上の注意】

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤は長期間貯蔵しておくと分離するので、使用の際は容器をよく振って均一な状態に戻してから所定量を取り出してください。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけすみやかに散布してください。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は次の注意を守ってください。  
 ①各散布機種の散布基準に従って実施してください。  
 ②無人ヘリコプターによる散布にあたっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。  
 ③散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行なってください。  
 ④散布薬液の飛散によって動植物、特に野菜の幼苗、なじ(二十世紀、幸水、新水等)等の農作物の危被害や自動車の塗装等に被害を与えるおそれがあるなど、各分野に影響があるので、散布区域内の諸物件に十分留意してください。  
 ⑤水源池、飲料用水等に本剤が飛散流入しないように十分注意してください。  
 ⑥作業終了後は次の項目を守ってください。  
   A 使用後の空の容器は放置せず安全な場所に廃棄してください。  
   B 機体散布装置は十分洗浄し薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 本剤を希釈倍数300倍で使用する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかかるないようにしてください。

- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。  
 ①ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。  
 ②関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- マルハナバチに影響を及ぼすおそれがあるので注意してください。  
 ①本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 野菜類の幼苗及びなし(二十世紀、幸水、新水等)には薬害を生じるおそれがあるので、からなりのように注意して散布してください。
- たばこ、けいとう及びだいすき、いんげんまめの幼植物には薬害を生じるおそれがあるので、からなりないように注意して散布してください。
- きく(秀芳の力等)には薬害を生じるおそれがあるので、からなりないように注意して散布してください。
- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 薬液調製時及び散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- 密封し、直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

2020年7月作成 全新企画社 P1201807006